らくしい通信 VOL 4 1

日の入りも早くなり、日増しに肌寒さを感じる様になりました。 あっ!!」と言う間に夜になってしまう季節ですので気も焦ってしまいそうです が、ゆとりを持った行動を心掛けて下さい。

ホームページ http://138rakuraku.com/ 本町 ビル 2階 (土・祝日は午後 8:00 まで) 受付時間 / 午前 10:00 ~午後 8:30 定休日 一宮市本町3-5-6 5<51 TEL(0586)73-1919 お気軽整体院



レンジでしの銀杏の部なも

万多数に庭右が後べられるので、人更手りですよ~か

校準 大林 砚右---15粒

1. 封筒の中に観査を15粒入れる. ロをこう回がります 都----- 小石

2. レンジで一分チンはす。(生才的の中で パッパンと3単ける大きな音 が、ます)

3. 散をむいて塩を振る。

なり、近しん可称でも

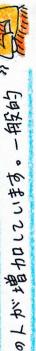
出来打不

新粉--(校

荷車を引いている人に「後ろご、年中にているあけるあなたの見きさん 見多に「前で引いているのはキミのお父まんだが」と言うと「とんび ですか?」と尋ねると「そうだ、ノと答えたが、分表了に回ってろの 僧えは次回のちくラク通信またはホームページをご覧ください。 もない、」と言かれてしまった。さてこの二人の関係は? の。夏の作楽・エスマスター」

仏体温いご用いり

では35度台の人が増力ロしています。一般的 日本人の平熱は36~37度ですが、この10年



に任体温とは平熱が35度台やる小以下の状態のこと

検労やアレルギー、生活習/貫/あにかかかかすい、たび、さまごま をいい、低体温におると、回行も悪いたり、免疫力も低下し 作展劉磐を及ぼしまる、毎日のいがけで、こ文善しましょう。

ユー1アイテムでイ本ボネボや

ここでは簡単な対策をご紹介しまず

体の内部から温めるにはお腹を保温することが、大切です れれいよりをきが一番です。これからの季節、毛糸のパシツや

レップウオーマーもおすずめです。ひて、本土りかたとも上手にく乗って。

2. お風色にかくり落かる

ツカワーではならが風名にゆっくり浸むりましょう。半期がかがあるすめ。

ろ、きつい下着はつけない

イ存のしかっけけか切り目書となり、血流を満らせます。 なるがく体 かない下着を送び、作型に合った用限かず化を身にづかましょう。

4、冷たい食べ物か甘い食べ物をあまり食いない

補的には不存をでをかすくを用があるので、できるだけ食べたいようにする 温か、食なみ物を食なかび、旬の野菜や果物を摂取しまう。 5、丁重和至对多。

ウオーキング、やスクワット、スロトレイがが、おうすめ、